

令和 6 年度

主要施策補正予算説明書

(6 月補正予算)

み よ し 市

目 次

1 一般会計

(1) 主要な施策の説明

総務費	5
民生費	9
衛生費	11
消防費	12
教育費	13

1 一般会計

令和6年度6月補正予算 事業別一覧

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款	項	目	大	中	小	事業名	予算額	所属	主要施策 ページ
02	01	09	81	01	22	給与支給事務	263	人事課	5
02	01	11	73	02	06	I C T推進事業	57,970	デジタル化推進室	6
02	01	13	32	02	01	防犯推進事業	660	防災安全課	7
02	01	15	42	03	04	行政区活動事業	2,500	協働推進課	8
03	02	01	11	03	04	放課後児童健全育成事業 【債務負担行為】	(限度額) 360,000	学校教育課	9
03	02	02	11	01	10	保育園整備事業	38,136	保育課	10
04	01	05	52	01	06	エコエネルギー促進事業	3,600	生活環境課	11
09	01	04	31	01	07	災害対策施設等整備・管理事業	16,117	防災安全課	12
10	01	04	12	01	09	現職教育事業	300	学校教育課	13
10	01	05	11	01	20	幼稚園支援事業	2,179	保育課	14
10	02	02	12	01	18	小学校学習・教育活動事業	70	学校教育課	15

主要施策補正予算説明書

款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	09 人事管理費	
小 事 業 名		給与支給事務						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		
29,724 千円		263 千円		29,987 千円		0.9 %		
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		263 千円

補正予算の説明

1 事業名

被災地派遣職員旅費支給事務

2 概要

令和6年能登半島地震に係る富山県氷見市の復旧・復興事業等に従事する派遣職員の旅費を支給します。

3 補正予算の必要性

令和6年能登半島地震によって被災した富山県氷見市に派遣している職員に係る旅費(鉄道賃、車賃、日当、移転料及び着後手当)を支給する必要があります。

4 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
旅費	被災地派遣職員旅費	263千円	拡充

5 その他(概要図等)

富山県氷見市道路被災状況写真



作成課【総務部 人事課】

事務事業番号

810122

給与支給事務におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	11 電算費	
小 事 業 名		ICT推進事業						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営						
		行政改革・行政評価						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		【重点施策】
345,350 千円		57,970 千円		403,320 千円		16.8 %		
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債		使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円		0 千円	0 千円	33,220 千円	24,750 千円

補正予算の説明

1 事業名

住民記録・印鑑登録システム標準化移行業務委託

2 概要

住民記録や税、福祉など自治体の主要な20業務について、国の策定した標準仕様書に基づく標準準拠システムを各システム開発会社が全国規模の基盤(ガバメントクラウド)に構築し、令和7年度末までに原則全ての自治体が標準準拠システムに移行を完了することとされました。

住民記録・印鑑登録システムは、令和6年3月にプロポーザルにより契約候補事業者を決定したことから、令和7年10月運用開始に向けて標準化システム移行構築作業を実施していきます。

3 補正予算の必要性

国は令和7年度中の標準化移行を原則としていますが、本市では、令和7年10月に対応することを予定しています。住民記録システムの移行には、データ確認や研修期間含めて1年6か月以上必要であり、令和6年度早期に移行作業を開始する必要があります。令和6年3月に契約候補者が決定したことにより、当初予算で見込んでいた部分以外で今年度中に実施する構築作業内容が確定したことから、補正予算が必要となります。

4 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	住民記録・印鑑登録システム標準化移行業務委託	57,970千円	

5 その他(概要図等)

項目	内容
標準化システム (補助金対応)	データ移行、システム適用、連携システム構築、各種テスト、ガバメントクラウド上システム構築、プロジェクト管理、定例会・随時会議の開催
次期住民情報システムミドルウェア(補助金対象外)	MISALIOv10住民情報、ログWatcher、Dbplayer、MICJETイメージ処理ライブラリ
住民基本台帳ネットワークシステム(補助金対象外)	ハードウェア調達 構築作業

作成課【経営企画部 デジタル化推進室】

事務事業番号

730206

ICT推進事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	13 交通防犯対策費	
小 事 業 名		防犯推進事業						
施策の体系		交通事故や犯罪のないまちをつくろう						
		防犯						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		
16,118 千円		660 千円		16,778 千円		4.1 %		
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債		使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円		0 千円	0 千円	0 千円	660 千円

補正予算の説明

1 事業名

防犯カメラ設置費補助事業

2 概要

三好丘旭行政区が設置している防犯カメラ3台が、令和6年3月に実施した定期点検により、故障していることが判明し、緊急的にカメラの取り換えが必要となったため、この設置費用に係る補助金を交付します。

3 補正予算の必要性

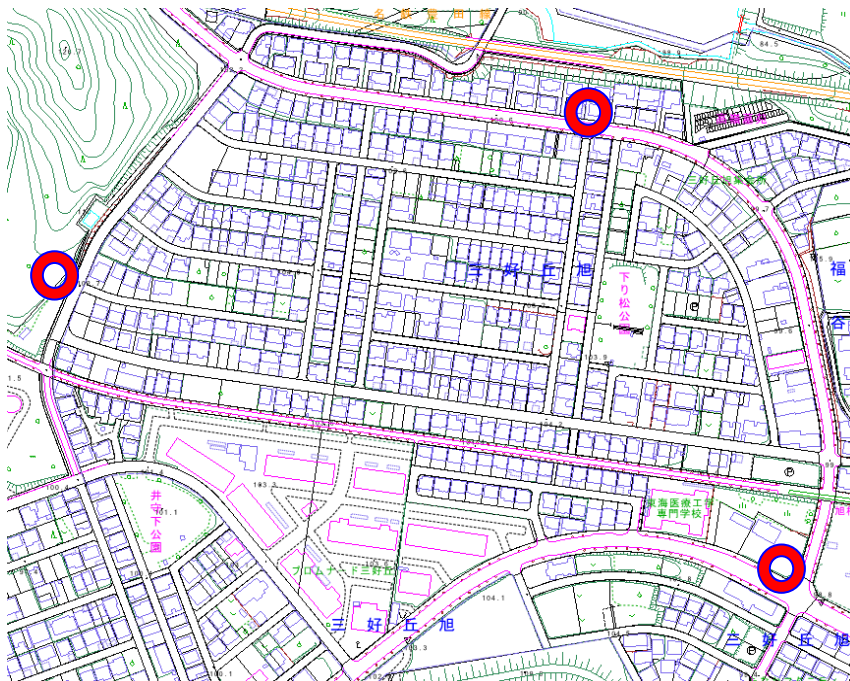
防犯カメラの故障により行政区の防犯体制に支障が生じており、早急な対策が必要となっています。

4 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
補助金	防犯カメラ設置費補助金 [交付先]三好丘旭行政区	660千円	

5 その他(概要図等)

 [防犯カメラ設置箇所]



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

320201

防犯推進事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	15 地域振興費	
小 事 業 名		行政区活動事業						
施策の体系		まちのにぎわいや魅力を生み出そう						
		地域活力						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		
109,566 千円		2,500 千円		112,066 千円		2.3 %		
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,500 千円		0 千円

補正予算の説明

1 事業名

コミュニティ助成事業助成金(一般コミュニティ助成事業助成金)交付事業

2 概要

宝くじの社会貢献広報事業として「一般財団法人自治総合センター」が実施する一般コミュニティ助成事業を活用して、行政区の活動推進を図ります。

【事業内容】

住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることとを目的に、コミュニティ活動に直接必要な備品等の整備に対し助成します。

【補助率】

10/10

【助成金額】

上限2,500千円(100千円未満は切り捨て)

【助成対象団体】

あみだ堂行政区

3 補正予算の必要性

一般コミュニティ助成事業助成金の令和6年度事業について、令和6年3月28日付であみだ堂行政区を実施団体として決定する旨の通知がされたため、みよし市コミュニティ助成事業助成金交付要綱に基づき助成金を交付するために必要な予算措置を講じます。

4 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
交付金	一般コミュニティ助成事業助成金 [交付先]あみだ堂行政区	2,500千円	新規

5 その他(概要図等)

【主な購入予定備品】

エアコン、パソコン、サッカーゴール、会議用椅子、草刈り機等

作成課【総務部 協働推進課】

事務事業番号

420304

行政区活動事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費	
小 事 業 名		放課後児童健全育成事業						
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう						
		地域で子育てを支える環境						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		
184,928 千円		0 千円		184,928 千円		0.0 %		
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		0 千円

補正予算の説明

1 事業名

放課後児童クラブ運営業務委託【債務負担行為】

2 概要

放課後児童クラブの運営業務全般を委託することで、指導員の確保や労務管理等について、的確かつ円滑な児童クラブの管理運営を図ることができるため、令和7年度以降も継続して委託業務を実施します。

3 補正予算の必要性

令和7年4月1日から業務を履行するためには、事前に人員を確保しておく必要があります。

また、令和7年度の児童クラブ入所募集を令和6年11月から開始するため、募集内容及び運営業者を確定するために債務負担行為を設定する必要があります。

4 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	【債務負担行為】放課後児童クラブ運営業務委託(令和7年度から令和8年度まで) (内訳)令和7年度 180,000千円 令和8年度 180,000千円	(360,000千円)	

5 その他(概要図等)

○事業スケジュール

令和6年度	R6							R7		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
放課後児童クラブ運営業務委託	6 債務補正予算行為 上限 (360,000千円)	プロポーザル実施			契約	次年度募集開始				委託引継ぎ及び準備期間

令和7年度 令和8年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
放課後児童クラブ運営業務委託	委託											

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

110304

放課後児童健全育成事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	02 保育所費	
小 事 業 名		保育園整備事業						
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう						
		子育て支援						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		【拡充・重点施策】
64,523 千円		38,136 千円		102,659 千円		59.1 %		
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		38,136 千円

補正予算の説明

1 事業名

城山保育園駐車場用地取得事業

2 概要

城山保育園駐車場整備事業に伴う駐車場用地を取得します。

3 補正予算の必要性

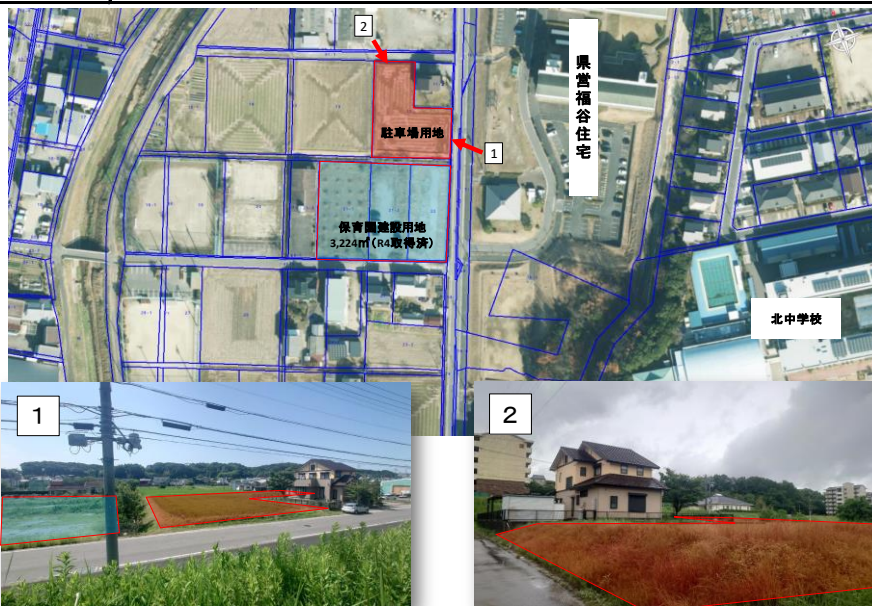
城山保育園移転新築整備事業に伴い、本体工事スケジュールに合わせ、駐車場整備を行うため用地を取得する必要があります。

4 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
公有財産購入費	城山保育園駐車場用地取得費	38,126千円	新規

5 その他(概要図等)

取得用地	所 在 地	みよし市福谷町仲田12番
	登 記 地 目	田
	取 得 面 積	1,501㎡
	取 得 単 価	25,400円／㎡
	取 得 金 額	38,126千円



作成課【こども未来部 保育課】

事務事業番号

110110

保育園整備事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	05 環境衛生費	
小 事 業 名		エコエネルギー促進事業						
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう						
		地球環境の保全						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		【重点施策】
90,140 千円		3,600 千円		93,740 千円		4.0 %		
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		3,600 千円

補正予算の説明

1 事業名

宅配ボックス設置費補助金

2 概要

宅配ボックスの設置者に対して、設置費の一部を補助することにより、再配達件数を削減し、配達事業者の労働改善及び再配達時に発生する二酸化炭素排出量の削減を図ります。

3 補正予算の必要性

当初見込みを大幅に超える大きな反響があり、早い時期に当初予算額に達する見込みです。市民の関心が高い表れであり、さらに多くの市民に意識の醸成を図るため、宅配ボックス設置の推進をさらに加速化させる必要があります。

4 主な執行予定経費

区 分	内 容	件 数	事業費	備 考
補助金	宅配ボックス設置費補助金 補助対象経費の2分の1(上限15,000円)	240台	3,600千円	

5 その他(概要図等)

再配達削減PRイラスト(出展:国土交通省ホームページ)



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520106

エコエネルギー促進事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 災害対策費	
小 事 業 名		災害対策施設等整備・管理事業						
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう						
		防災・減災						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		【拡充・重点施策】
14,386 千円		16,117 千円		30,503 千円		112.0 %		
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0 千円	4,776 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		11,341 千円

補正予算の説明

1 事業名

トイレトレーラー導入事業

2 概要

令和6年能登半島地震の被災地の状況を踏まえ、避難者が安心して快適に使える災害用トイレの整備が求められていることから、災害弱者となる方が多く避難する福祉避難所などをはじめ、様々な避難所環境に対応できるトイレトレーラーを購入し、本市の災害対策の充実に図ります。

3 補正予算の必要性

令和6年能登半島地震で露見したトイレ問題から、災害時のトイレのあり方が重要かつ喫緊の課題となっています。

本市もその発生が懸念されるとともに、大規模な被害が想定されている南海トラフ地震の発生区域内にあることから、この課題に対する早期の対策が避けられない状況です。

このため、対策の一環として、日々変化していく震災後の状況に対応する機動性があり、災害弱者をはじめとした様々な避難者がストレスなく使用できるトイレの配備を早急に実施する必要があります。

4 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	トイレトレーラーメンテナンスパック	248千円	新規
備品購入費	トイレトレーラー車両本体(1台)	14,330千円	新規
	トイレトレーラー牽引用ヒッチメンバー(1基)	400千円	
	トイレトレーラー用発電機(1基)	946千円	

5 その他(概要図等)

○導入するトイレトレーラーの条件(主要なものを抜粋)

ア 牽引免許が不要であること

イ バリアフリーや転回スペースがあるなど、車いすの方に対応したものであること

ウ オストメイトの方に配慮したものであること

エ ユニバーサルシートを採用したものであること

作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310107

災害対策施設等整備・管理事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	10 教育費		項	01 教育総務費		目	04 現職教育費	
小 事 業 名		現職教育事業						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		小中学校教育						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		【重点施策】
47,470 千円		300 千円		47,770 千円		0.6 %		
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0 千円	300 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		0 千円

補正予算の説明

1 事業名

ICT活用教育推進事業

2 概要

一人一台端末が行き渡った小中学校では、創意工夫を重ねながら授業等で利活用を進めています。愛知県内全域で日常的な一人一台端末の活用により授業改善を推進する「ICT活用教育事業推進校」を指定し、授業改善を進めるとともに、情報活用能力の向上を図ることを目的とした愛知県からの委託事業です。活用実践推進校は県内で5校が指定され、本市では黒笹小学校の先進的な取り組みが評価され、指定されました。

3 補正予算の必要性

愛知県が実施する「ICT活用教育推進事業」の活用実践推進校に指定されたためです。(指定:令和6年4月1日付け)

4 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	ICT活用教育推進事業委託	300千円	新規

5 その他(概要図等)

(1) 対象校

黒笹小学校

(2) 事業内容

一人一台端末を活用した授業改善への取り組みとして、各教科において授業づくりにICTツールを効果的に活用する場を設定したり、学習プロセスにおいてクラウドを活用し、児童間で課題解決方法等を共有したりします。また、活用実践推進校それぞれが取組内容を動画にまとめたものを、愛知県教育委員会のホームページで公開します。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120109

現職教育事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	05 教育支援費		
小 事 業 名		幼稚園支援事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
		子育て支援					
補正前予算額		今回補正額		補正後額	増加率	【重点施策】	
296,493 千円		2,179 千円		298,672 千円	0.7 %		
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,179 千円

補正予算の説明

1 事業名

私立幼稚園医療的ケア看護職員配置事業費補助金

2 概要

私立幼稚園における医療的ケア児の環境整備のため、医療的ケアを行う看護師等を配置する経費について、文部科学省の補助事業「医療的ケア看護職員配置事業(補助率1/3)」及び「愛知県私立幼稚園医療的ケア看護職員配置事業費補助金(補助率1/3)」(令和6年5月補正予算)に、市独自で上乗せして補助金を交付します。

3 補正予算の必要性

県補助事業にあわせ、市も補助事業を実施し、看護職員の配置を後押しし、医療的ケアが必要な園児の支援体制を速やかに整える必要があります。

4 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
補助金	私立幼稚園医療的ケア看護職員配置事業費補助金	2,179千円	新規

5 その他(概要図等)

(1) 補助事業者

市内に幼稚園を設置する学校法人

(2) 補助対象経費

幼稚園における医療的ケアの環境整備の充実に向けて、医療的ケアを行うために配置する看護職員等(保健師、助産師、看護師、准看護師、介護福祉士、社会福祉士及び介護福祉士法に規定する喀痰吸引等を行う認定特定行為業務従事者)の配置に要する経費

(3) 補助金額

補助対象経費の3分の1以内

(4) 適用

令和6年4月1日から

作成課【こども未来部 保育課】

事務事業番号

110120

幼稚園支援事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	10 教育費		項	02 小学校費		目	02 教育振興費	
小 事 業 名		小学校学習・教育活動事業						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		小中学校教育						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		【重点施策】
6,124 千円		70 千円		6,194 千円		1.1 %		
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0 千円	70 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		0 千円

補正予算の説明

1 事業名

小学校キャリア教育推進事業

2 概要

様々な勤労観や職業観を育み、児童が生活していく上で必要な資質や態度、能力を育てるために、キャリア教育を進めていく体験の一つとして、モノづくり等の職業体験をするとともに、その講師から「仕事に対する心構え、努力していること、小学校で学んでほしいこと」などの話を聞き、働くことや学ぶことへの基盤をつくる事業を行います。

3 補正予算の必要性

愛知県が実施する「キャリア教育推進事業」のキャリアプロジェクトに指定されたためです。(指定:令和6年4月1日付け)

4 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	魅力あるあいちキャリアプロジェクト推進事業委託	70千円	新規

5 その他(概要図等)

(1) 対象校

三吉小学校

(2) 事業内容

地域の職業人を講師として招き、モノづくりを体験したり話を聞いたりすることを通して、職業人の生き方を学び、小学校からの系統的なキャリア教育を推進します。また、地域の職業人とのかかわりを通して、地域のよさや伝統を学びます。

- ・地域の職業人を講師に招きます。
- ・地域の伝統産業を体験し、モノづくりの喜びや苦労について学びます。
- ・職業人の話を聞くことにより、モノづくりに打ち込んできた人の生き方を学びます。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120118

小学校学習・教育活動事業におけるSDGsの取組

